

【日病薬病院薬学認定薬剤師になるために】2020.8.19作成

(注意)病院薬剤師会とは関係ありません。

必ず原本の確認をしてください。何か問題が発生しても責任は取れません。
少しでもイメージが湧くよう、参考になるようにとということで作成しました。

この認定制度は病院薬剤師会によって運用されています。

病院薬剤師会が認定するその他の専門・認定薬剤師になるためには
この日病薬病院薬学認定薬剤師であることが必須の条件です。

(感染制御認定薬剤師・がん薬物療法認定薬剤師・精神科薬物療法認定薬剤師など)

故に、病院薬剤師会の認定制度を使って、何かしらの専門・認定薬剤師を取得する場合
『日病薬病院薬学認定薬剤師』になることが最初の1歩です。

以下に認定要件を示します。

1. 認定要件

以下の要件を満たす者を日病薬病院薬学認定薬剤師とする。

(1) 本会正会員又は特別会員（保険薬局勤務・大学教員等の薬剤師）であること

(2) 過去3年度を通算して50単位以上を取得し、かつ下記①～③のすべてを満たすこと

①日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修カリキュラムのうち、下記の項目の単位数を取得していること

- I-1～3の各項目の中から1項目以上履修し、合計2単位以上取得すること
- II-1～6の各項目の中から2項目以上履修し、合計4単位以上取得すること
- III-1～2の各項目を履修し、合計4単位以上取得すること
- IV-1～2の各項目を履修し、合計4単位以上取得すること
- V-1～3の各項目を履修し、合計6単位以上取得すること

②薬剤師認定制度認証機構から認証を受けた他の生涯研修プロバイダーから付与された単位は有効とする。ただし、日病薬病院薬学認定薬剤師制度研修カリキュラムに沿った内容の研修会あり、かつ通算50単位のうち10単位以下であること

③毎年度（4月1日から翌年3月31日まで）10単位以上取得していること

(3) 日病薬病院薬学認定薬剤師認定試験に合格すること

上記が病院薬剤師会のホームページに掲載されている認定要件です。

①年会費12000円を支払って、病院薬剤師会に入る必要があります。

高いと感じる方もいるかもしれませんが、毎月雑誌が送られてきますし、研修会・eラーニング・学会などの参加費が割り引かれるため、損はないと考えられます。

②3年度を通して50単位以上を取得する必要がありますが、毎年学会等に参加し、研修会に参加していれば大変ではありません。難しい点は、ただ50単位集めれば
いいわけではなく、カリキュラムの項目ごとに単位数が決まっているところです。
ですが、それもeラーニングを活用すれば、難しくありません。

③1年間で一気に50単位を集めれば特に問題になりませんが、複数年度に渡って
単位を取得しようという場合は、年10単位以上取れているかどうかを
確認しましょう。

年度終わりを9単位で止まってしまったら、それは無駄になってしまいます。

次ページに単位数の細かい部分について記載します。

I. 医療倫理と法令を順守する

医療専門職として、背景となる制度・法律を理解し、全人的視点に立って患者に寄り添う医療支援を提供する。

I-1	薬剤師の使命と責任	生命の尊さを認識し、臨床現場における生命倫理の重要性を理解する。
I-2	医療制度	質の高い医療を提供するため、医療に関する制度を理解する。
I-3	法令順守	質の高い医療を提供するため、薬剤師業務に関わる法律を理解する。

上記 I-1～3 の各項目から1項目以上を受講し、合計で2単位以上を所得することが条件になっております。

どの項目でもいいから I のカリキュラムに該当する研修を受けて、それが2単位以上であればクリアです。

II. 基本的業務の向上を図る

最新の医薬品情報などをもとに、適正な処方監査と調剤、医薬品管理など、薬剤師の基本的業務を推進する。

II-1	調剤	患者情報を収集し、薬歴に基づいた処方監査、疑義照会を経て、調剤し交付する。
II-2	製剤	ガイドライン等に準拠し、必要な院内手続を経て、品質を保証した製剤を供給する。
II-3	医薬品情報	適正使用のための医薬品情報を収集・評価し、適切に情報提供する。
II-4	医薬品管理	医薬品の適正使用を目的として、品質の確保など法に則り適正な医薬品等の管理・供給の役割を担う。
II-5	マネジメント	業務の適正化、職能拡大のために経営的視野を含めたマネジメント力を養成する。
II-6	教育・研究	質の高い医療人養成を目指した実務実習を支援し、医療の高度化、多様化に対応できる研究マインドをもつ。

上記 II-1～6の各項目から2項目以上を受講し、合計で4単位以上を取得することが条件になっております。

どの項目でもいいから II のカリキュラムに該当する研修を2項目以上受けて、それが4単位以上であればクリアです。

例) II-1の項目で2単位、II-4の項目で2単位 合計で4単位

III. チーム医療を実践する

医療における薬剤師の役割を理解し、その専門性を踏まえて、多職種と協働し、個々の患者に最適な薬物療法を支援する。

III-1	病棟・外来業務 (医療コミュニケーション)	患者に最適な薬物療法を提供するため、治療効果の向上と副作用の防止に努め、チーム医療を実践し、患者の利益に貢献する。
III-2	連携	薬剤師の役割を理解し、職種間・施設間で協働して薬物療法を支援する。

上記 III-1とIII-2の項目を受講し、合計4単位以上取得することが条件になっております。III-1だけで4単位あるいはIII-2だけで4単位ということではクリアできません。どちらの項目でも単位を取得する必要があります。

IV. 医療安全を推進する

安全管理の方策を身に付け、患者及び医療スタッフにとって安全な医療を遂行する。

IV-1	リスクマネジメント (医薬品安全管理)	医療事故は日常的に起こり得ることを認識し、適切な情報を基にした医薬品の安全使用をはじめ、安心・安全な医療を実践する。
IV-2	感染制御・管理	消毒薬、抗菌薬の適正使用など、感染制御・管理を通じて安全で適切な環境作りを支援する。

上記 IV-1とIV-2の項目を受講し、合計4単位以上取得することが条件になっておりません。IV-1だけで4単位あるいはIV-2だけで4単位ということではクリアできません。どちらの項目でも単位を取得する必要があります。

V. ファーマシューティカルケアを実践する

疾病を理解し、個々の患者の病態に応じた、適切な薬物療法を提供する。

V-1	医薬品（製剤）特性	医薬品（製剤）の特性を理解し、適切な薬物療法を支援する。
V-2	疾病・薬物療法	疾病と病態を理解し、適切な薬物療法を支援する。
V-3	患者特性	患者特性に応じて、適切な薬物療法を支援する。

上記 V-1～3の項目を受講し、合計6単位以上取得することが条件になっております。V-1とV-2だけで6単位以上ではクリアできません。V-3だけで6単位以上ではクリアできません。全ての項目で単位を取得する必要があります。

例) V-1 で 2単位、V-2 で 1単位、V-3 で 3単位 合計で6単位

最低条件で計算すると

Iの項目で2単位
IIの項目で4単位
IIIの項目で4単位
IVの項目で4単位
Vの項目で6単位

20単位 + その他で30単位

学会に参加することでもらえる単位は「カリキュラムなし」という項目で単位に含めることができます。

以上の単位を集め、試験に申し込み、試験に合格すれば認定薬剤師になることができます。

次ページに提出書類について記載します

【単位数の証明書】

書式については病院薬剤師会HPからダウンロードできます。
右QRコードを読み込むと病院薬剤師会のHPに飛びます。



①表紙

一般社団法人 日本病院薬剤師会
日病薬病院薬学認定薬剤師制度
研修記録

日病薬会員番号	[REDACTED]
所属施設名	[REDACTED]
フリガナ	[REDACTED]
氏名	[REDACTED]

一般社団法人 日本病院薬剤師会
〒150-0002
東京都渋谷区渋谷 2-12-15
日本薬学会会長井記念館 8階

②集合研修用の記録

【日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修】			集合研修用
開催日時	研修会名	単位数	単位証明
2018年	[REDACTED]	4	
2018年	[REDACTED]	4	
2018年	[REDACTED]	2	
2018年	[REDACTED]	2	
2018年	[REDACTED]	2	
2018年	[REDACTED]	4	
2018年	[REDACTED]	4	
2018年	[REDACTED]	4	
2018年	[REDACTED]	2	
合計		28	単位

【記載内容】

- 受講した研修の日付
- 研修会の名前
- 単位数
- カリキュラムのチェック
- シールの貼付

最後の合計の単位数

③e-ラーニング用の記録

【日病薬病院薬学認定薬剤師制度の研修】 ← e-ラーニング用

※単位証明として、「単位取得証明書」「取得単位明細書」の両方を添付すること。

受講日時 (テスト合格日)	(sem 番号) コンテンツタイトル	単位数
20__年__月__日	(sem)	

e-ラーニングの場合

左の研修記録に
プラスして
別途証明書が必要

左下画像

氏名 : [REDACTED]
 e-ラーニング受講者番号 : [REDACTED]

病院薬学:0.5 単位(時間 60 分) <研修領域:Ⅲ-1> 合格日:
 講習会名:2018年3月4日(日)平成29年度中小病院薬剤師実
 タイトル:(sem178)「日本の診療所でポリファーマシーを考える」

病院薬学:1.0 単位(時間 90 分) <研修領域:Ⅳ-1> 合格日:
 講習会名:2017年9月23日(土)第39回実務研修会
 タイトル:(sem166)「チームで防ぐ Medikation Error ～専門
 有～」

病院薬学:0.5 単位(時間 45 分) <研修領域:Ⅳ-2> 合格日:
 講習会名:2017年3月11日(土)平成28年度感染制御専門薬
 タイトル:(sem157)「AMR対策アクションプランにおける抗菌薬
 について」

病院薬学:1.0 単位(時間 90 分) <研修領域:Ⅲ-1> 合格日:
 講習会名:2018年5月20日(日)平成30年度日本病院薬剤
 タイトル:(sem181)「チーム医療と高度急性期病院の役割」

病院薬学:1.0 単位(時間 90 分) <研修領域:Ⅴ-3> 合格日:
 講習会名:2018年9月23日(日)第40回実務研修会
 タイトル:(sem190)「小児薬物療法で留意すべきポイント」

左の書類は
病院薬剤師会の
e-ラーニングシステム
から発行される証明書
です。
何度でも発行可能です。
(スマホでやると文字
化けしたりする)

こちらが年度別・領域別研修記録確認表です。
この表を使って、条件を満たしているかをチェックします。

年度別・領域別研修記録確認表

領域	研修番号	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	年度	合計単位
I. 医療倫理と法令を順守する	I-1				0.5			
	I-2							
	I-3				1.5			
II. 基本的業務の向上を図る	II-1							
	II-2							
	II-3							
	II-4							
	II-5				1.5			
	II-6				1.5			
III. チーム医療を推進する	III-1							
	III-2							
IV. 医療安全を推進する	IV-1							
	IV-2							
V. ファーマシューティカルケアを推進する	V-1				1.5			
	V-2							
	V-3				4			
カリキュラムなし		8						
合計単位		8	10	23	17.5			

この中で2単位以上を取得
 1~3のどれでもOK

この中で4単位以上を取得
 1~6のうち
 2項目以上は受講すること

この中で4単位以上を取得
 1と2どちらも受講すること

この中で4単位以上を取得
 1と2どちらも受講すること

この中で6単位以上を取得
 1と2と3全てを受講すること

制限なし。学会参加などで取得

このマス(年度毎の総単位数)が10以上でなければ、条件はクリアできない。
つまり一番左が「8」になっているため、使うことはできない。

よって、 $10+23+17.5=50.5$ 単位 3年度内で50単位を達成
そして、試験に合格すると、日病薬病院薬学認定薬剤師になれます！
なった後も更新するには研修を受け続ける必要があります。
生涯勉強し続けることが重要です！